



学術研究会主催者向け説明会

第1回 5/25 (火) 10:30-12:00

第2回 5/31 (月) 15:00-16:30

公益社団法人 日本医学放射線学会様

京葉コンピューターサービス株式会社

KEIYO COMPUTER SERVICES CO.,LTD

学術研究会主催者向け説明会 内容

1. はじめに
2. 学術研究会開催に関するシステムの流れ
3. 学術研究会主催者申請システムの利用方法
 - ①ユーザー登録について [\[説明会資料2\]](#)
 - ②学術研究会新規申請 [\[説明会資料3\]](#)
 - ③アクセスキーの発行
4. (現地開催用) ダウンロードシステムの利用方法
5. (現地開催用) カード管理システムの準備と利用方法
 - ①受付用端末の準備
 - ②端末レンタルについて
 - ③学術研究会会場での利用方法
6. 受付後のデータについて
 - ①受付端末のみを利用>アップロードシステム
 - ②オンラインのみもしくは併用>一時的にKCSにて付与作業を行う
7. 予定スケジュールについて
8. 質疑応答
9. オンライン講習会支援システムについて
 - ①仕様説明 [\[説明会資料4\]](#)
 - ②仕様に関するヒアリング
 - 管理(ログイン)方法 ユーザー毎か研修会毎か
 - 機能全般について、必要・不要なものを確認

1. はじめに

従来、日本医学放射線学会認定参加単位あるいは、日本専門医機構認定参加単位を得ることができる学術集会については、前もって学会に届けることなく、会の参加証明書に学会参加単位や機構参加単位に関する記載をすることで参加単位を取得した証明書として用いていました。

しかし、このやり方ですと、取得した単位が学会HPのマイページに反映されず、会員は手作業で自分の取得単位を計算せねばなりません。

このため、現地開催の学術集会の参加単位をマイページに反映する目的で、学術集会の主催者がWeb上で集会の実施に関する申請を行うシステムを構築しました。

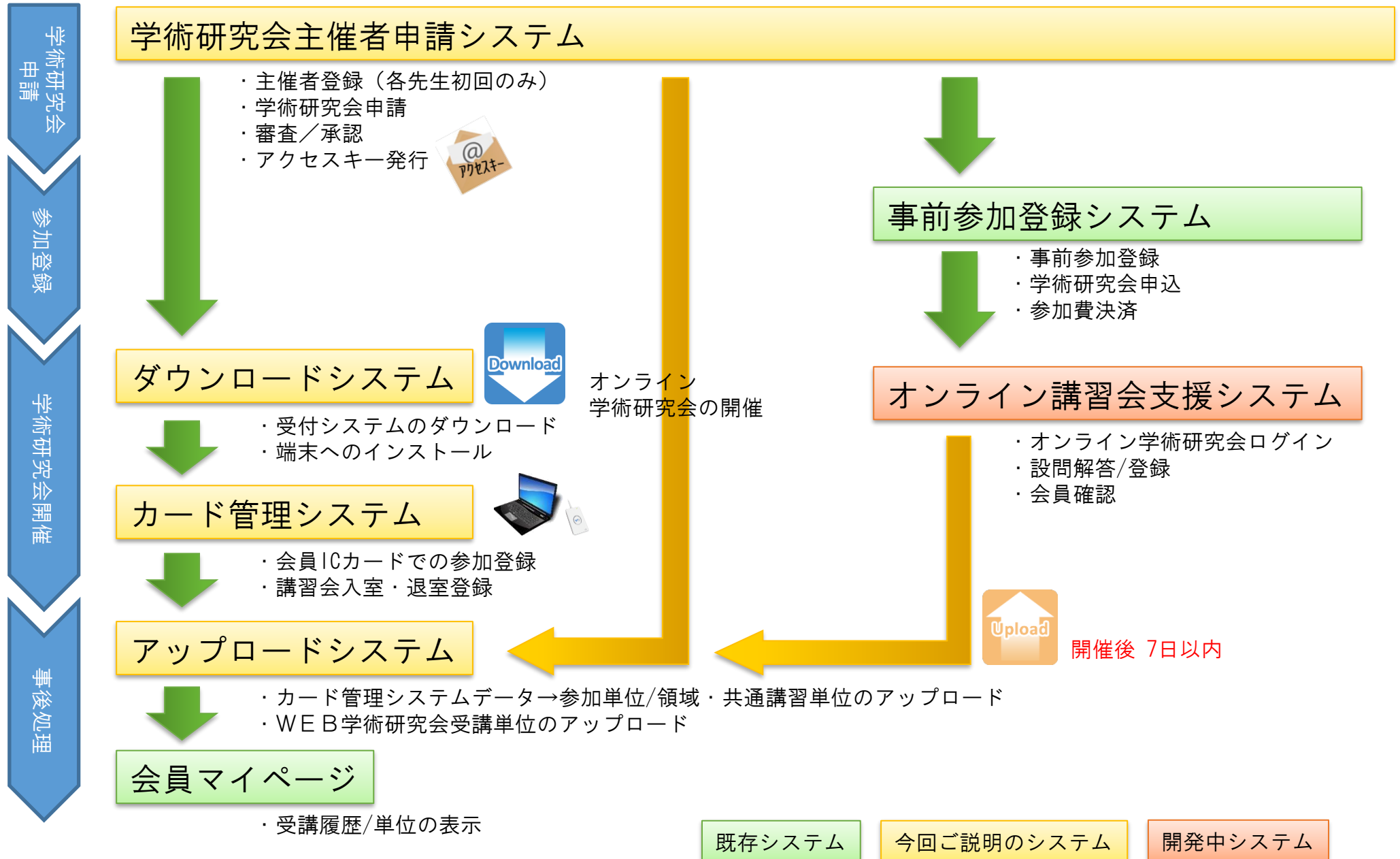
領域講習などの単位が付与される講習会(現地開催)についても、出欠の管理を行った上で、受講者一覧を作成し、マイページに反映することが可能となります。

また、それに伴って必要となる端末の準備方法、単位等データのアップロードなどの作業についても、流れを含めて、本日その利用方法についてご説明申し上げます。

加えて、最近増加しているオンラインでの学術研究会開催について、会員IDとパスワードを利用したログイン管理、設問解答を行う「オンライン講習会支援システム」について現在準備しております。

こちらについて、実際に講習会を主催・運営される現場の方のご意見を伺い、仕様に反映して参ります。

2. 学術研究会開催に関するシステムの流れ



3. 学術研究会主催者申請システムの利用方法

- ①ユーザー登録について [説明会資料2]
- ②学術研究会新規申請 [説明会資料3]
- ③アクセスキーの発行→申請が承認された際にアクセスキーが発行され申請承認メールに記載されて申請者に届きます。

講習会主催者申請システム

🏠 ログイン

ユーザー登録がお済みの方：

「ユーザー登録」より発行した講習会申請用のパスワードと会員番号を入力してください。

会員番号	<input type="text"/>
パスワード	<input type="password"/>

※会員番号・パスワードがわからない方へ

ログイン

初めてご利用の方：

講習会申請システムをご利用になるにはユーザー登録が必要です。初めてご利用の方は、下記の「ユーザー登録」ボタンから登録を行ってください。

※ユーザー登録には、日本医学放射線学会の会員情報及び、メールアドレスが必要となります。

※ユーザー登録についてのご案内

ユーザー登録

講習会主催者申請システム ようこそ 様

🏠 メニュー

目的の操作を下記メニューより選択してください。

- こちらの作業フローに沿って講習会申請の作業を行ってください。
- 詳細なマニュアルはこちら からご確認ください。

新規申請

新たに講習会の申請が可能です。

承認状況

申請済みの講習会に対する承認状況の確認が可能です。

ユーザー情報

登録情報の確認・変更が可能です。

🏠 ユーザー登録

本システムの利用にあたって、メールアドレスの登録が必要です。本人情報をご確認いただき、問題なければメールアドレスを入力し「ユーザー登録確認」をクリックしてください。

※初期情報として会員マイページへ登録されているアドレスが表示されます。また、こちらでアドレスを修正しても会員マイページへは反映されません。

*** 入力必須です。**

会員番号	R99999
氏名 (漢字)	<input type="text"/>
氏名 (かな)	<input type="text"/>
メールアドレス *	DUMMY1@DMY1.JP
メールアドレス (確認用) *	DUMMY1@DMY1.JP

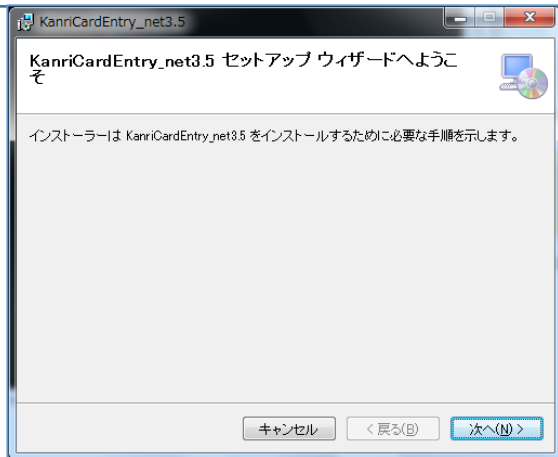
🏠 ログイン画面に戻る 🏠 ユーザー登録確認

4. ダウンロードシステムの利用方法

申請した学術研究会が承認されると**アクセスキー**と**ダウンロード・アップロードシステムURL**がメールにて通知されます。システムURLよりWebページを開きアクセスキーを入力し、システムログインします。

①カード管理システムダウンロード
各学術研究会用にセットアップされたカード管理システムのアプリをダウンロードし、当日受付用パソコンにインストールしてください。1ファイルを複数台にインストール可能です。

②インストール
マニュアルに従って、準備したパソコンにダウンロードしたアプリをインストールします。



5. カード管理システムの準備と利用方法

5-1. 受付用端末の準備

① パソコンについて（ノート/デスクトップどちらも可）

- OS：Windows8.1以降
- メモリ：2GB以上推奨
- 通常の利用で動作に問題が無ければインストール可能です。
※利用時にはインターネット環境は必要ありません

② ICカードリーダーについて

- ソニー 非接触ICカードリーダー/ライター PaSoRi RC-S380（市販価格3,000円程度）



- PaSoRiシリーズであれば過去のものでも利用可（ex. S320等）

5. カード管理システムの準備と利用方法

5-2. 端末レンタルについて

KCSより受付端末として、ノートPC貸出が可能です。

- レンタル費用：1端末あたり14,000円
（ICカードリーダー付属、アプリインストール済、返却後データアップロード、メンテナンス費用込）
- 送料：5台まで4,000円
- **開催前月の10日**までにアクセスキーを利用して専用サイトにて申込
※専用サイト開発中：それまでは別途申込書をご準備いたします。
- 学術研究会利用アプリインストール済みで発送
- 開催日の3営業日前に到着
- ICカードリーダー、テストカード付属
- 返却前にデータのバックアップ作業（USB等への取込）が必要
- 返却時は同梱の着払伝票にて返却
- KCS到着後、10日以内にデータアップロード
→マイページに反映
- なお、KCSより人員を派遣し、機材準備・運用支援・ヘルプデスク・撤収まで担当可能です。
（人員手配のため、開催4ヶ月前までにご相談ください）



5. カード管理システムの準備と利用方法

5-3. 学術研究会会場での利用方法

学術研究会会場では、参加登録と共通・領域講習の入室/退室を機器を利用して受け付けます。

学術研究会参加登録

- ・ 会員ICカードを利用して参加登録
- ・ 会員ICカードを忘れた方は会員ID・名前・所属等を控えておき、アップロード時に参加者情報データ編集で追加登録可能
- ・ 規模が大きい大会では、仮ICカードの利用も可能（KCSにご相談ください）



メニューを切り替えて運用が可能です

入室登録（共通・領域）

- ・ 会員ICカードを利用して入室登録
- ・ 会員ICカードを忘れた方は会員ID・名前・所属等を控えておき、アップロード時に参加者情報データ編集で追加登録可能



メニューを切り替えて運用が可能です

退室登録（共通・領域）

- ・ 会員ICカードを利用して退室登録
- ・ 会員ICカードを忘れた方は会員ID・名前・所属等を控えておき、アップロード時に参加者情報データ編集で追加登録可能



6. 受付後のデータについて



①事後データの取り出し

カード受付を終えた各端末より、「アップロードデータ」と確認用の「CSVデータ」をマニュアルに沿ってエクスポートします。
 エクスポートしたデータはUSBメモリなどを利用して端末より取り出し、保存します。

②参加者情報データアップロード

上記で取り出した「事後データ」について、全端末分を準備した上で、ダウンロード・アップロードシステムにログインし、データをアップロードします。利用したパソコンすべてのファイルをアップロードしてください。各パソコンから直接アップロードする必要はありません。

③参加者情報データ編集・確定

アップロードした参加者情報データの編集（追加・削除）を行い、確定を行います。確定後、参加者のマイページに単位として登録されます。

開催後 7日以内



7. 予定スケジュールについて

学術研究会主催者申請システムに関しては6月1日よりご利用いただけます。
他のシステムにつきましては、6月～7月にて先行テスト運用を行った後
ご利用いただく予定です。

※テストを除く6月・7月に実施する学術研究会の単位につきましては、**従来通り紙で参加証明書を発行してください。**

システム名	2021年														
	5月			6月			7月			8月			9月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
学術研究会主催者申請システム			説明会開催	6/1 学術研究会申請開始 → 承認											
受付システム	総会等で運用中			6～7月 2学術研究会を対象に先行テスト予定			各学術研究会で利用開始								
ダウンロード・アップロードシステム															7/29 運用開始予定
事務局システム/会員マイページ															アップロードによる学術研究会単位の登録
事前参加登録システム	秋季大会等で運用中														講習会支援システム連携の改修
オンライン講習会支援システム	要件確認			5/25・31 ご意見お伺い 6月中旬 仕様確定			設計			開発			9月仮稼働予定		